

## 平成29年度 第1回津奈木町総合教育会議録

- 1 期 日 平成29年11月27日(月) 開会 午後3時30分  
閉会 午後4時40分
- 2 場 所 津奈木町役場2階会議室
- 3 出席者(6名)  
津奈木町長 山田豊隆、教育長 塩山一之、  
教育委員 福田征起、寺床浩治、林田雄二、雑賀優美
- 4 欠席者  
なし
- 5 出席事務局職員  
教育課長 椎葉正盛、総務課長 林田三洋、総務課 川野裕司
- 6 出席を要請し、出席した者  
なし
- 7 傍聴者  
なし
- 8 議 題
  - (1) 津奈木町教育大綱について
  - (2) 平成26年度～平成30年度教育計画の概要について
  - (3) 平成29年度津奈木町教育の概要について
  - (4) 平成29年度学校教育の主な課題について
  - (5) 平成29年度生涯学習の課題について
  - (6) その他
- 9 審議内容
  - 事務局) 只今から平成29年度第1回総合教育会議を開会します。  
先ず始めに教育長からご挨拶をお願いします。
  - 教育長) 皆さんこんにちは。本年度の第1回の総合教育会議を開催していただきましてありがとうございます。  
本町には津奈木町教育大綱というものができておまして、それを見ますと大綱政策の理念等が書かれておりますが、町の教育を推進していく上での、基本的な事柄等について定めてあります。公務管理だろうと思いますが、こういったものを土台にしなが、5ヶ年、又は各年度の教育の内容等について、教育委員会で定めるところでございます。  
また、役場においてはその教育制度にご理解いただき、町長さんをはじめ、各関係者と協議の上、予算等の裏付等もしていただくという状況です。  
年、1回、2回の総合教育会議ですが、町当局と教育委員会とで、色んな話し合い

ができることで、その教育制度がさらに充実していけばよろしいかと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○ 事務局)

ありがとうございました。それでは、早速議題に移らせていただきます。津奈木町教育大綱について教育委員会より説明をお願いします。

○ 教育長)

町の教育の基礎となる教育大綱ですが、大まかなところを定めてありますが、これを土台にしながら、年度計画、5ヶ年計画といったものを計画するようになっていきます。

教育振興基本計画について説明（資料参照）

津奈木町教育の概要について説明（資料参照）

平成29年度学校教育の主な課題について（資料参照）

・学級編成について説明

・学力向上について説明

津奈木小は県平均より下回る

津奈木中は県平均を上回る

英検受験について

いじめ・不登校について

いじめについては特段深刻な問題はない

不登校が1名

小学校部活動の社会体育化について

平成30年4月で全部移行

教職員の働き方改革について

平成29年度生涯学習の課題

社会体育・町民体育祭の在り方について

現在アンケートを取っている。

本町の生涯学習の在り方について

子どもを見守り・育てる環境の整備

社会教育委員＝公民館運営審議委員の活用

生涯学習関係講座の充実

文化・芸術面での町民啓発のための環境づくり

文化財保護委員の活用

○ 事務局)

議題に対しての説明が終わりました。

ご質問はないでしょうか？

○ 総務課長)

中学校も41人が基準であるのか？

- 教育長)
  - 4 1人で2クラスになる。基準は入学式である。
- 総務課長)
  - 県立の中学校を受けるような話を聞くが、1クラスになる可能性があるが。
- 教育長)
  - 40人になると1クラスになります。
- 町長)
  - 中学生が全国平均を上回るの何かしているのか？
- 教育長)
  - 教員は勿論、生徒達も自分のやるべき事が分かっている。
  - 今後は英語の方にも力を入れていく必要がある。
- 福田委員
  - 支援員の予算は確保できるのか？
- 教育長
  - 司書の導入を検討していただきたい。
- 町長)
  - 司書の導入の人件費は町単独か？
- 教育長
  - 交付税に含まれると聞いている。
- 林田委員
  - 予算の問題もあるが、教育費は津奈木町全体予算の6～7%だが、平均10%位が相当であるが、津奈木町はどのようなスタンスで予算配分されているのか？
- 総務課長
  - 近隣の町村も調査しますが、人間の割合でいけば、教育部門では人数割は充実している。予算に対しては今後調査する。
- 町長
  - 福祉の方でも、結構予算がいる。教育費もきちんと検討しながら予算化します。
- 教育長
  - 津奈木町は予算的には充実している。その費用に対しても結果を出さなければならない。
- 教育長
  - 幼稚園問題も視野に入れて欲しい。子ども少ない。職員もいなくなる。今後どうされるのか？
- 総務課長
  - 32年度から保育園の無料化が始まる。そうすると幼稚園には行かなくなる恐れがある。保育園も含めて運営方針について今後早急に検討する。
  - 住民課でも検討委員会等を立ち上げて、民営化も含めて協議する。

○ 福田委員

平国小学校の跡地利用は？

○ 教育課長

教育財産から普通財産へ移行して、有効利用図りたい。

○ 教育長

来年2月ぐらいに30年度の方針を含めてまた会議をお願いします。

○ 町長

教育に関して、メリハリを付けた予算化をし、生徒達のためを考えてやっていく。

議事終了

○ 事務局) 長時間ご討議ありがとうございました。 これをもちまして第1回津奈木町総合教育会議を終了いたしました。

午後4時40分、閉会を宣告